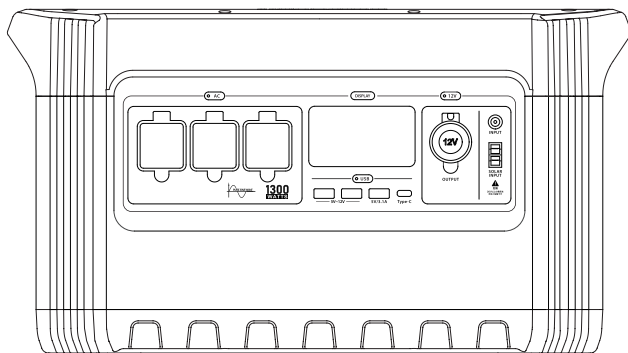


ENERBOX 1300

取扱説明書



ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みいただいた後も、常に製品と一緒に保管してください。

index

目次	2
はじめに	3
安全上のご注意	3
安全にお使いいただくために	4~5
梱包内容	6
各部名称	7~9
持ち運ぶ	10
本体の設置	10
電池残量の確認	11
充電する	12~15
電気を取り出す	16~20
充電時に電気を取り出す	21
お手入れ・保管	22
故障かな？と思ったら	23~24
主要諸元	25
MEMO	26~27
保証規定	裏面




ENERBOX1300 ポータブル電源を ご購入いただき誠にありがとうございます。

はじめに

本書は取り扱い方法と使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、よくお読みいただき、正しくご使用ください。
本製品をご使用される際は、本書を必ず携帯してください。

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
こちらに記載された注意事項は、使用者や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。注意事項は誤った取り扱いをした際に生じる危害や損害の程度を、「警告」「注意」に区分して説明しています。

 警告	この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性、軽傷または物的損害が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「使用者が傷害を受ける可能性、物的損害が想定される内容」を示しています。
 重要	この表示は「本製品に関する補足情報および、取り扱いの注意事項」を示しています。

※「△注意」に記載した事項でも、状況により重大な事故に結びつく可能性があります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書を事前によくお読みいただき
正しい取り扱い方法を十分にご理解の上、ご使用ください。

警告

- ・本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
また、規定の電源電圧以外で使用しないでください。事故やケガ、故障の原因となります。
- ・濡れた手で本体や充電器を触らないでください。感電する恐れがあります。
- ・雨や水、海水などの液体で本体や充電器を濡らさないでください。また、液体のかかる場所で使用しないでください。発熱や発火、感電の原因となります。
- ・本製品は湿度が非常に高い場所やほこりが多い場所では使用しないでください。発熱、発煙、感電の原因となります。
- ・本製品の分解や改造はしないでください。発熱や発火、感電の原因となります。
- ・本製品に強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。また、変形したり破損した場合は使用しないでください。火災や火傷、感電やケガの原因となります。
- ・本製品の保管中に異臭、発熱、変色、変形がおきたときは使用しないでください。電池の液漏れや発熱、発火の原因となります。
- ・充電中に本体に異臭、発熱、変色、変形がおきたときは、すぐに AC 充電器の AC コード側の差込みプラグをコンセントから抜いてください。また、車両アクセサリソケットから本体に充電される際も同様に車両アクセサリソケットから差込みプラグを抜いてください。ソーラーチャージャーから充電される場合はソーラー入力端子からパワーポールコネクタを取り外してください。そのまま充電を続けると電池の液漏れや発熱、発火の原因となります。
- ・本体に電気機器の差込みプラグを接続する際は、差込みプラグを根元まで確実に挿し込んでください。挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。
- ・充電器のコード、差込みプラグ、コネクタは損傷しないようご注意ください。傷んだまま使用すると、発火や感電の原因となります。
- ・本製品をご使用の際は充電器の差込みプラグとコンセントの間にほこりがたまっていないことを確認してください。ほこりが付着した状態で使用すると火災の原因となります。
- ・本製品は無人状態で使用しないでください。事故の原因となります。
- ・AC 充電器は必ず、屋内で使用してください。屋外で使用すると感電、故障の原因となります。
- ・本製品を火の中へ入れたり、加熱をしないでください。また、火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車内など、高温の場所で使用、保管しないでください。発熱や破裂、発火の原因となります。
- ・本製品を家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。発煙、発火の原因となります。廃棄の際は、ご購入先の販売店または LACITA カスタマーサポートへご相談ください。
- ・充電器は充電中に熱く感じる場合があります。異常ではありませんが、できるだけ密閉した場所、高温になるところで長時間使用しないでください。発熱や発火、故障、損傷の原因となります。また、周囲に物が無いことを確認し、風通しのよいところでご使用ください。
- ・充電器には長時間触れないでください。低温やけどの原因となります。

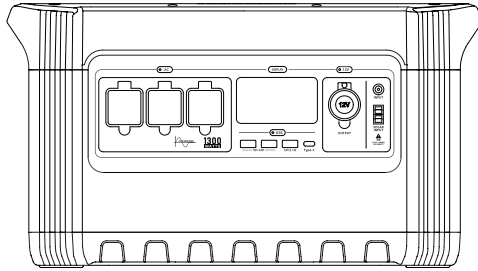
安全にお使いいただくために

警告

- ・ 本製品は小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。また操作させないでください。事故、機器の損傷に繋がる恐れがあります。
- ・ 本製品の接続部に直接触れたり、指や物を挿し込んだりしないでください。発火、故障、損傷の原因となります。
- ・ 医療機器には使用しないでください。品質には万全を期していますが、思わぬ事故を起こす可能性があります。
- ・ 本製品の使用时には電磁波が発生します。植え込み型心臓ペースメーカー等を使用しているかたは、医師や医療用機器製造業者に影響を確認してからご使用ください。
- ・ 本製品に同梱される充電器は ENERBOX1300 専用品のため、他の機器に使用しないでください。本体への充電の際は、必ず付属の充電器をご使用ください。付属の充電器以外で充電を行うと発熱や発火の原因となります。

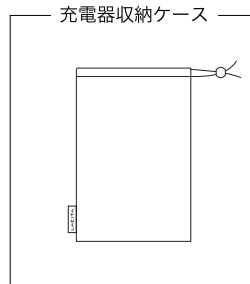
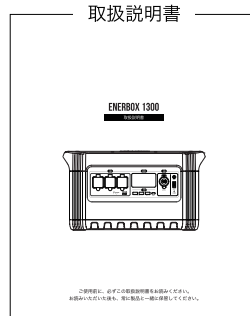
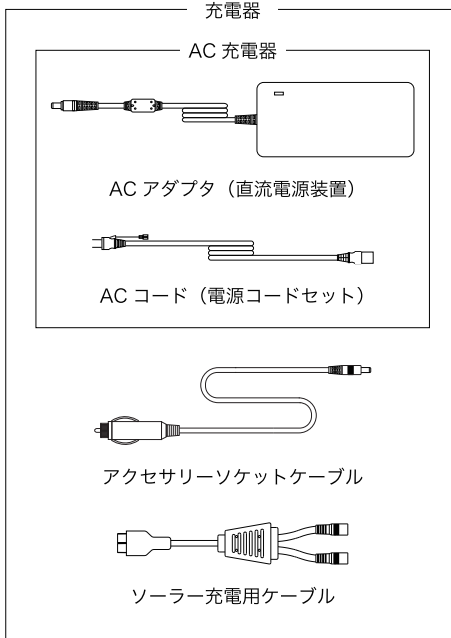
梱包内容

ご使用前に、以下の商品が揃っていることをご確認ください。



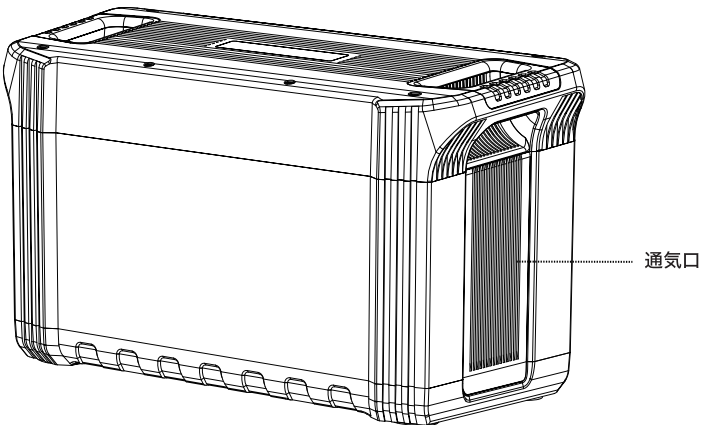
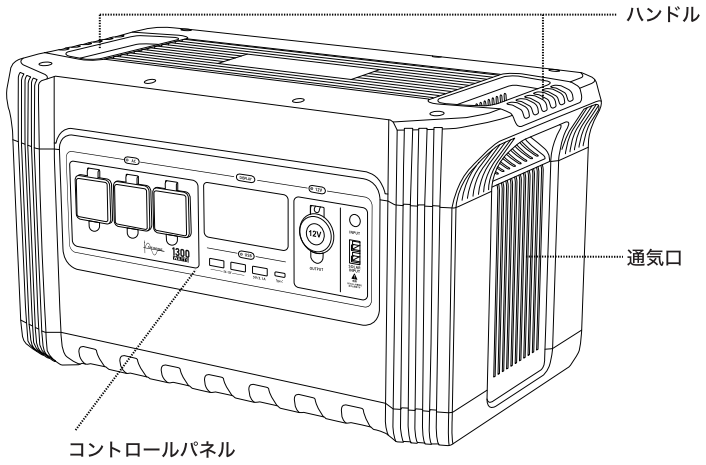
ENERBOX1300 本体

付属品



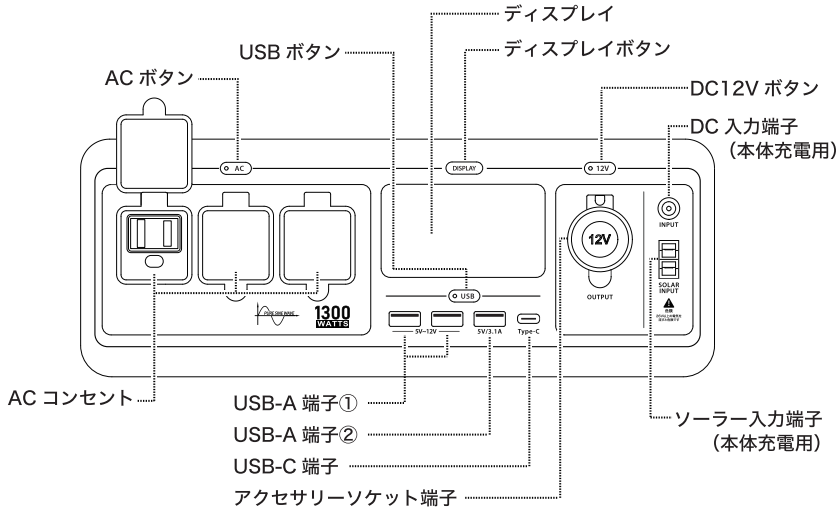
各部名称

【ENERBOX1300 本体】

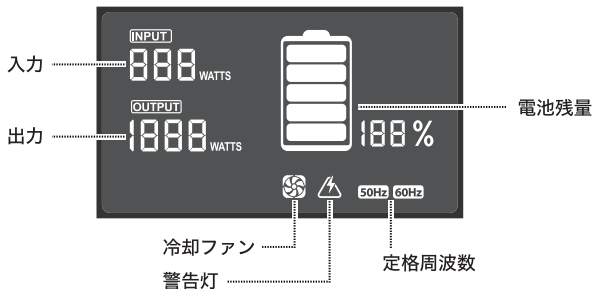


各部名称

【コントロールパネル】



【ディスプレイ】



入力：充電時の電力を表示します。

出力：出力時の電力を表示します。

電池残量：電池残量 (%) を表示します。

冷却ファン：冷却ファン稼働時に表示されます。

警告灯：ショート、過負荷状態などの異常の際に表示されます。

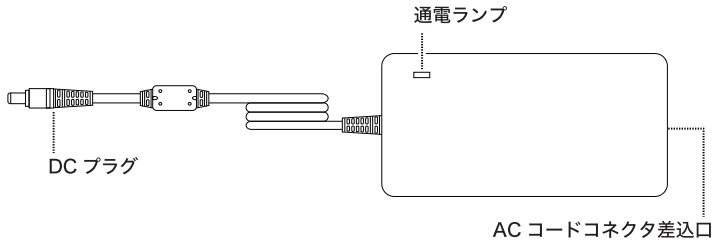
定格周波数：設定時の定格周波数が表示されます。

※ディスプレイに表示される数値は前後する場合があります。

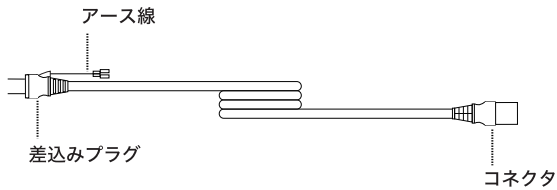


各部名称

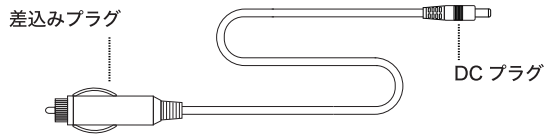
【ACアダプタ】



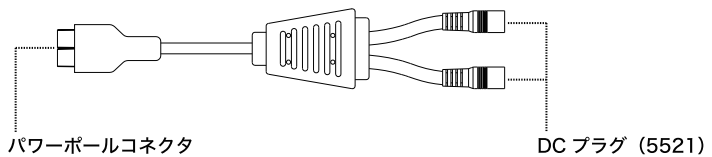
【ACコード】



【アクセサリソケットケーブル】



【ソーラー充電用ケーブル】

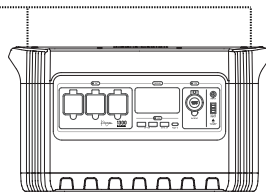


持ち運ぶ

本体を持ち運ぶ際は必ず本体の両側のハンドル部分を持って運んでください。車で運ぶ際は水平で安定した場所へ動かないようにして積載してください。

本体にはリチウムイオン電池を内蔵しています。
航空機および船舶での輸送は禁止されている場合があります。
※法律、規則に基づいた対応が必要となりますのでご注意ください。

ハンドル



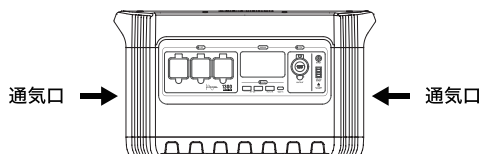
⚠ 注意

強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。変形、破損した場合は使用しないでください。火災、火傷、感電や怪我の原因となります。高温になった車内など、高温の場所で使用、保管しないでください。バッテリーが劣化する場合があります。また、発熱や発火の原因となります。

本体の設置

⚠ 注意

密閉された空間で使用しないでください。
風通しの良いところに設置し、本体の通気口付近に物を置いたり、ふさがないようにしてください。
また、本体の上に乗ったり、本体上部に液体や重い物を置かないでください。
発熱や発火、感電、故障、ケガの原因となります。



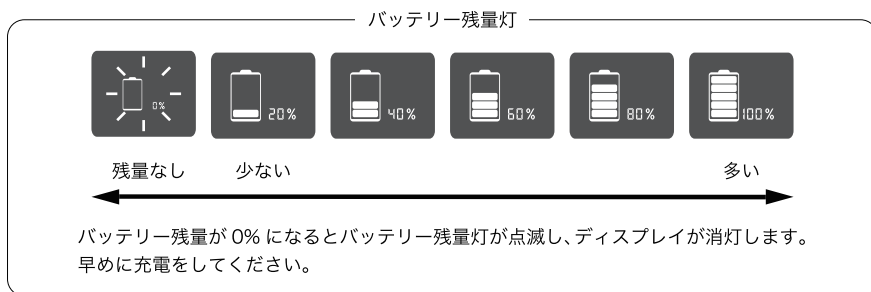
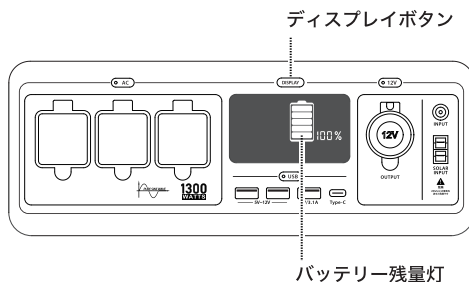
本体使用時は冷却ファンが稼働します。
※本体内部温度の上昇や負荷がかかると、冷却ファンが勢いよく回る場合があります。

⚠ 注意

水平で安定した場所に本体を設置してください。不安定な場所や高所に設置すると、落下して怪我をする恐れがあります。また製品が損傷する可能性があります。

電池残量の確認

ディスプレイが消灯している状態で「ディスプレイボタン」を押すとディスプレイが点灯しバッテリー残量 (%) が表示されます。ディスプレイが点灯している状態で「ディスプレイボタン」を押すとディスプレイが消灯します。ディスプレイは自動で消灯します。



❗重要

- ※ディスプレイは本体出力時、出力待機時は自動で消灯しません。出力中に「ディスプレイボタン」を押すとディスプレイを消灯することができます。
- ※本体充電時はディスプレイが常時点灯します。

充電する

警告

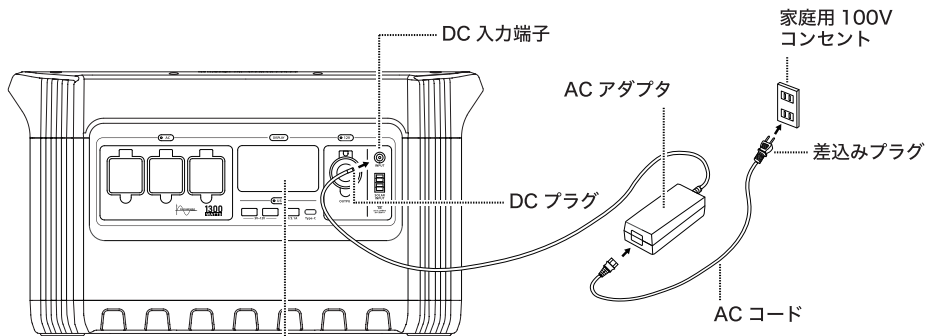
充電器（AC アダプタ、AC コード）に亀裂、損傷等がある場合は使用しないでください。ショート、発火、感電の恐れがあります。

【家庭用コンセントで充電する】

この充電方法では付属の AC 充電器を使用します。

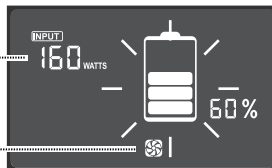
1. 付属の AC コードを AC アダプタに接続します。
2. AC コードの差込みプラグを家庭用 100V コンセントに接続します。
3. AC アダプタの DC プラグを本体の DC 入力端子に接続します。
4. 本体のバッテリー残量灯が点滅し充電を開始します。
5. 充電完了後は、バッテリー残量灯が5つ点灯し 100% と表示されます。
6. AC アダプタの DC プラグを本体から外します。
7. AC コードの差込みプラグを家庭用 100V コンセントから外します。

※約 9 時間で充電が完了します。



充電中はバッテリー残量灯が点滅し、充電完了後はディスプレイが消灯します。

充電時の電力を表示します。



充電中は冷却ファンが稼働します。

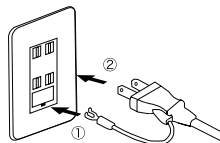
※充電中はディスプレイが常時点灯します。

充電する

⚠ 警告

必ず接地接続してください。接地接続は必ず AC コードの差込みプラグをコンセントに接続する前にアース線を接続してください。アース線を取り外すときは AC コードの差込みプラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。

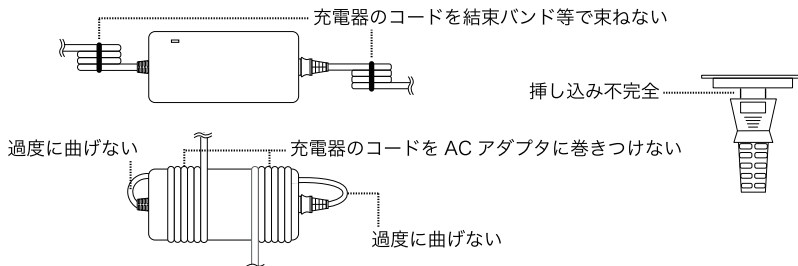
- ①アース線を接続します。
- ②次に差込みプラグをコンセントに接続します。



アース線は、絶対にガス管に繋がらないでください。アース線の金属部分をコンセントと差し込みプラグの間にはさまないでください。またアース線の金属部をコンセントに押し込まないでください。感電、発火の原因となります。

⚠ 注意

充電中は充電器のコードを折ったり、束ねたりせず、充電器のコードを伸ばした状態でご使用ください。発熱や発火、故障、損傷の原因となります。差込みプラグはしっかりと奥まで押し込んでください。



⚠ 注意

充電器は充電中に熱く感じる場合があります。異常ではありませんが、できるだけ密閉した場所、高温になるところで長時間使用しないでください。また、周囲に物が無いことを確認し、風通しのよいところでご使用ください。発熱や発火、故障・損傷の原因となります。また充電器が高温になった場合、低温火傷の原因となりますので、長時間触れないでください。

充電する

⚠ 警告

充電器(アクセサリソケットケーブル)に亀裂、損傷等がある場合は使用しないでください。ショート、発火、感電の恐れがあります。

差込みプラグ内にほこりがなどが混入した場合は差込みプラグ先端を分解し取り除いてください。ヒューズ交換を目的とした分解はしないでください。また、お客様ご自身でヒューズの交換をしないでください。ケガや事故の原因となります。

【車で充電する】

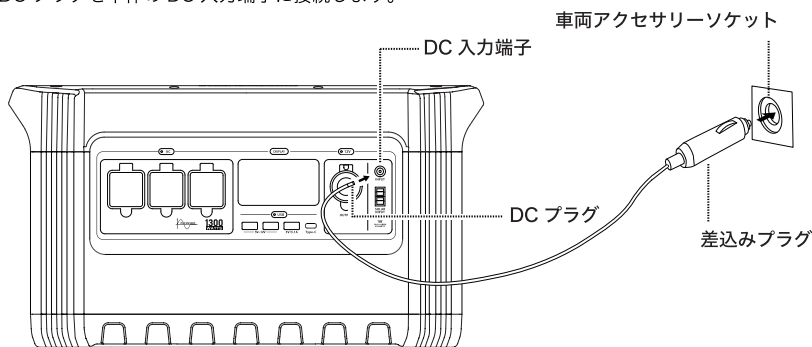
この充電方法では付属のアクセサリソケットケーブルを使用します。

1. 車両のエンジンをかけます。

※車両バッテリー上がりの原因となりますのでエンジンが停止したままのご使用はおやめください。

アイドリングストップ作動時は車両の電圧が変動するため、本体へ正常に充電ができない可能性があります。

2. 車両のアクセサリソケットに差込みプラグを接続します。
3. DC プラグを本体の DC 入力端子に接続します。



⚠ 注意

車両のアクセサリソケットに直接接続してご利用ください。

分配ソケットに本製品と他の電気機器を接続し同時に使用した場合、車両の構造上、異常過熱や発火、車両ヒューズが切れる原因となりますのでご注意ください。

必ず本体の入力範囲で充電を行なってください。また、24V 車両から本体への充電はしないでください。故障の原因となります。

充電する

⚠ 警告

充電器（ソーラー充電用ケーブル）に亀裂、損傷等がある場合は使用しないでください。ショート、発火、感電の恐れがあります。

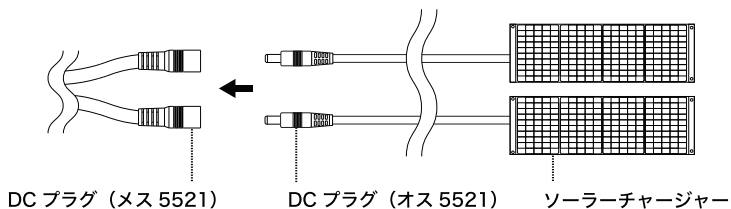
【ソーラーで充電する】

この充電方法では付属のソーラー充電用ケーブルを使用します。

別売りのソーラーチャージャーをご用意ください。

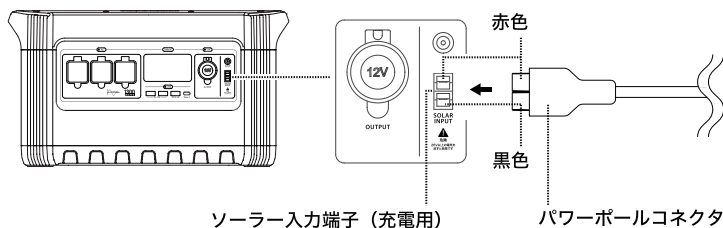
※ソーラーチャージャーは1枚でも充電が可能です。

1. ソーラー充電用ケーブルのDCプラグ（メス 5521）にソーラーチャージャーのDCプラグ（オス 5521）を接続します。



※コネクタのサイズにご注意ください。サイズ：外径 5.5mm 内径 2.1mm

2. パワーポールコネクタをソーラー入力端子に接続します。



⚠ 注意

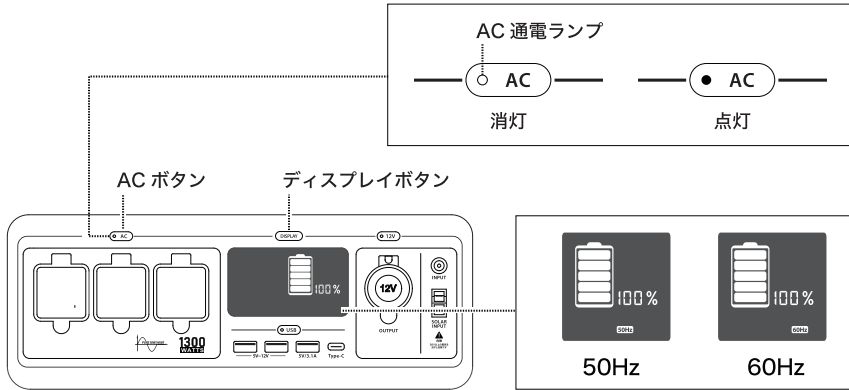
必ずソーラー入力端子側とパワーポールコネクタ側の色が合っていることを確認してから接続してください。誤って接続すると故障の原因となります。

必ず本体の入力範囲で充電を行なってください。また、ソーラーチャージャーは並列接続以外で充電しないでください。故障の原因となります。

電気を取り出す

【定格周波数の設定】

本体の定格周波数は切替えることで50Hzまたは60Hzで出力することができます。
AC 通電ランプが消灯している状態で、「AC ボタン」と「ディスプレイボタン」を同時に約5秒間長押しすると切替わります。



⚠ 注意

本体の定格周波数は接続する電気機器の定格周波数に合わせてご使用ください。
本体と接続する電気機器の定格周波数が異なる場合、電気機器が故障する恐れがあります。

❗ 重要

誤使用防止のため、本体出力時または出力待機時に本体のいずれかのボタンを約10秒間長押しすると、本体の出力が停止します。

電気を取り出す

【AC 出力】

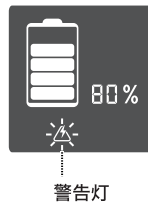
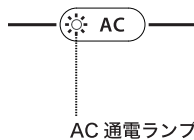
① 重要

AC 出力から取り出せる電力は 3 つの合計で定格 1300W です。

- ・ 1300W～1600W：内部温度がピークに達すると保護停止します。
- ・ 1600W～1800W：10 秒間で保護停止します。
- ・ 1800W～2000W：1 秒間で保護停止します。
- ・ 2000W：瞬間的に保護停止します。

※保護停止時に「警告灯」「AC 通電ランプ」が点滅します。

保護停止により出力が停止した場合は、電気機器の差込みプラグを取り外し、本体の AC ボタンを押します。AC 通電ランプが点滅から点灯に変わり、警告灯が消灯します。再度、本体の AC ボタンを押すと出力待機状態になります。接続する電気機器の合計出力が定格 1300W 以下となるように本体に電気機器を接続しご使用ください。

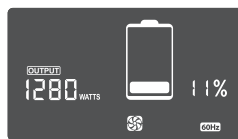


① 重要

「本体のバッテリー残量が 11% 以上の状態でご使用ください。」

バッテリー保護のため、本体のバッテリー残量が 10% 以下となった場合、AC 出力が自動的に停止します。

※AC、USB、DC を同時に出力している場合は、AC 出力のみ OFF となります。USB、DC 出力はバッテリー残量が 0% になるまで使用できます。



AC 出力 ON

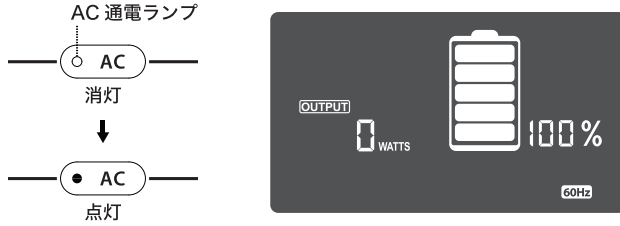


AC 出力 OFF

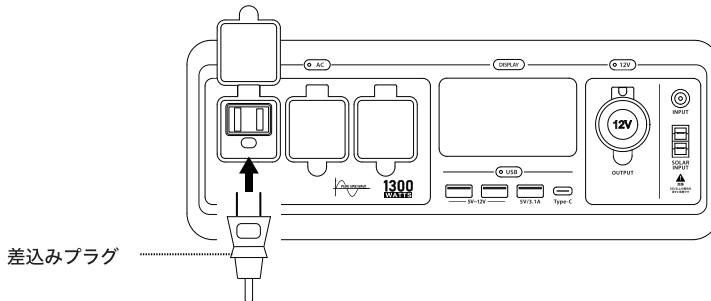
電気を取り出す

【AC 出力】

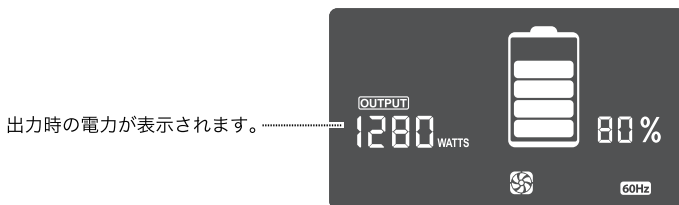
1. 本体の AC ボタンを押します。
AC 通電ランプ点灯し、AC 出力待機状態になります。



2. カバーを開け電気機器の差込みプラグを本体のコンセントに挿し込みます。
※電気機器の定格周波数、消費電力にご注意ください。



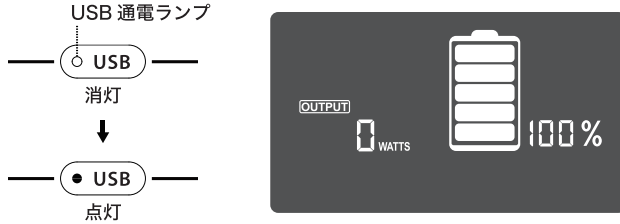
3. 電気機器のスイッチを ON にします。
※電気機器の仕様により接続後に通電する場合があります。



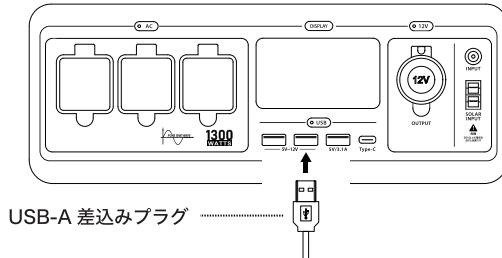
電気を取り出す

【USB-A 出力】

1. 本体の USB ボタンを押します。
USB 通電ランプが点灯し、USB 出力待機状態になります。

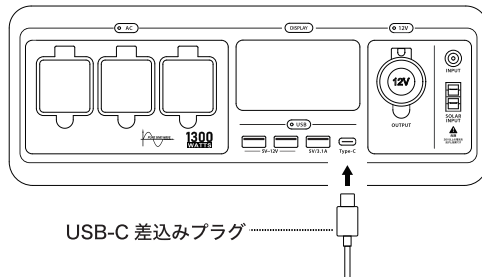


2. 電気機器の USB-A 差し込みプラグを本体の USB-A 端子に押し込みます。
電気機器のスイッチを ON にします。
※接続する電気機器によって接続後に通電する場合があります。



【USB-C 出力】

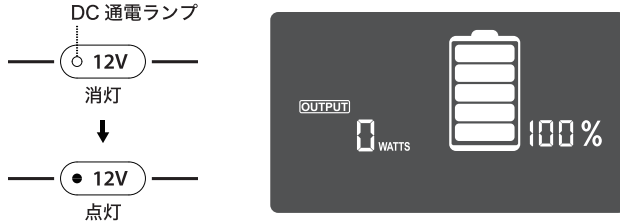
1. 電気機器の USB-C 差し込みプラグを本体の USB-C 端子に押し込みます。
2. ディスプレイが点灯し、自動的に出力を開始します。
出力を停止する場合は、USB-C 差し込みプラグを本体から取り外してください。
※USB ボタンの操作は必要ありません。



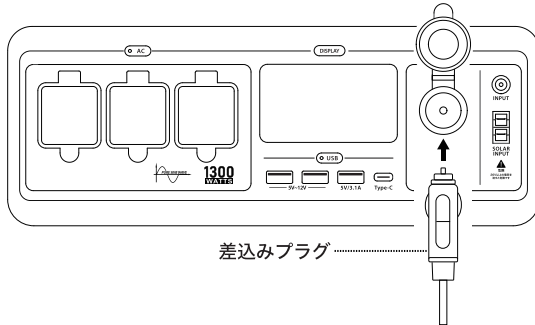
電気を取り出す

【DC 出力】

1. 本体の「DC12V ボタン」を押します。
DC12V 通電ランプが点灯し、DC 出力待機状態になります。



2. 電気機器の差込みプラグを本体のアクセサリースOCKET 端子に挿し込みます。
電気機器のスイッチを ON にします。
※接続する電気機器によって接続後に通電する場合があります。

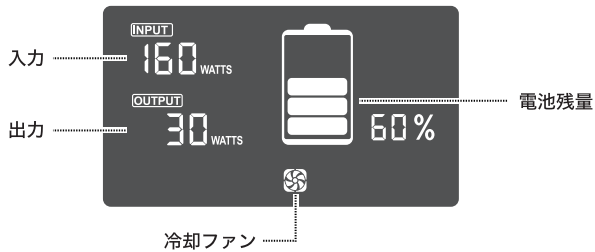


充電時に電気を取り出す

① 重要

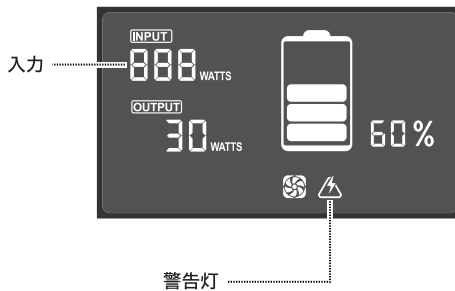
バッテリー保護のため、本体充電中は AC 出力ができません。

1. 付属の充電器を使用し本体に充電を行います。
2. 本体の USB ボタン、DC12V ボタンを押します。
3. 電気機器を本体の USB 端子、アクセサリソケット端子に接続します。
4. 電気機器の電源を ON にします。



① 重要

本体温度が上昇している場合は、警告灯が点滅し、本体への充電及び USB、DC 出力が正常に作動しない場合があります。しばらく経ってから使用してください。



お手入れ・保管

【お手入れ】

本体をお手入れする前は必ず充電器を外し、本体の電源が OFF になっていることを確認してください。本体や充電器の汚れは、水で薄めた中性洗剤や軽く水を含ませた布で落とし、乾いた布で拭き取ってください。各入力、出力端子など電源接続部分には、水や洗剤がかからないようにご注意ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。塗装が剥がれたり、文字が消える恐れがあります。

警告

水をかけたり、水につけたりしないでください。電装部品の故障やショートを起こす可能性があります。

【保管】

長期間使用せず保管する場合は、本体のディスプレイと各通電ランプが消灯していることを確認してください。バッテリー容量に対して半分程度のバッテリー残量とし、湿気が少なく風通しの良い室内で保管してください。

バッテリーの寿命を長持ちさせるために 3-6 ヶ月ごとに下記メンテナンスを実施してください。

1. 本体を満充電にします。
2. バッテリー残量を 0% まで放電します。
3. バッテリー容量に対して半分程度まで充電します。



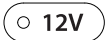
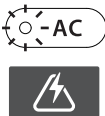



環境温度 25°C±5°C

注意

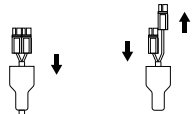
湿気やほこりの多いところ、高温となるところでは保管しないでください。絶縁性能が低下し、発熱・発火の原因となります。また、高温下での保管はバッテリーの寿命を縮める場合があります。バッテリー残量不足の状態、30 日以上保管された場合、完全放電を引き起こす可能性があります。

故障かなと思ったら

下記内容でも解決しない場合は、カスタマーサポートまでお問い合わせください。

表示	症状	原因	対処方法
	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC 通電ランプが点灯しない ・ AC 出力ができない ・ AC 出力のみ停止する 	バッテリー残量低下	バッテリー残量が 11% 以上であることを確認してください。(P.17)
 	<ul style="list-style-type: none"> ・ USB、DC12V 通電ランプが点灯しない ・ 出力ができない 	バッテリー残量低下	バッテリー残量を確認してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC 通電ランプが点滅する ・ 警告灯が点滅する ・ AC 出力が停止する 	過負荷、ショート 高温	接続機器を取り外した後、AC ボタンを押し、AC 通電ランプが点滅から点灯に変わり、警告灯が消灯したことを確認してください。 ※過負荷 (P.17)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ USB 通電ランプが点滅する ・ 警告灯が点滅する ・ USB 出力が停止する 	過負荷、ショート 高温	接続機器を取り外した後、USB ボタンを押します。USB 通電ランプが点滅から点灯に変わり、警告灯が消灯したことを確認してください。※USB-C 端子はボタン操作が不要です。 接続機器を取り外し再度接続してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ DC12V 通電ランプが点滅する ・ 警告灯が点滅する ・ DC12V 出力が停止する 	過負荷、ショート 高温	接続機器を取り外した後、DC12V ボタンを押します。DC12V 通電ランプが点滅から点灯に変わり、警告灯が消灯したことを確認してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC アダプタの通電ランプが点灯しない 	AC コード未接続	AC コードが AC アダプタ本体から抜けている可能性があります。

故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
<p>・パワーポールコネクタがソーラー入力端子に接続できない</p>	<p>パワーポールコネクタとソーラー入力端子の接続方向が合っていない</p>	<p>パワーポールコネクタのゴムスリーブを外し、赤色・黒色コネクタを上下にスライドすることで分離します。ソーラー入力端子の接続方向に合わせ赤色・黒色コネクタを上下にスライドし取り付けてください。(P.15)</p> 

主要諸元

【本体】

名称	ENERBOX1300
型式	CITAEB-1300
電池容量	1254Wh (22.4V,56Ah)
定格周波数	50Hz / 60Hz (切替)
出力波形	正弦波
DC 入力	11V~26V / 6.7A / 160W
ソーラー入力	11V~26V / 13.8A / 250W
USB-C 入力	20V / 3A / 60W
AC 出力	100V / 13A / 定格 1300W バッテリー残量 10% 以下自動停止
AC 最大出力	1300W~1600W 内部温度ピーク時保護停止
	1600W~1800W 10 秒保護停止
	1800W~2000W 1 秒保護停止
	2000W 瞬間保護停止
USB-A 出力①x2	5V / 3A, 9V / 2A, 12V / 1.5A 最大 18W
USB-A 出力②	5V / 3.1A / 15.5W
USB-C 出力	5V / 3A, 9V / 3A, 12V / 3A, 15V / 3A, 20V / 3A 最大 60W
アクセサリソケット出力	12V / 10A / 120W
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 (リン酸鉄)
サイクル回数	2000 回
充電時間	約 9 時間※
重量	約 17kg
寸法	430mm x 243mm x 240mm
動作環境温度	0°C~45°C
充電環境温度	0°C~40°C
保管温度	-5°C~45°C(≧30 日) / -5°C~35°C(≧90 日) / -5°C~30°C(91 日≦)

【AC 充電器】

入力	AC100-240V / 2.5A / 50-60Hz
出力	DC24V / 7.5A / 180W

本製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

※内蔵バッテリーを使い切った状態から満充電にかかる時間です。(外気温 25°C)
バッテリー残量や環境により変化します。



MEMO





MEMO



ENERBOX1300 保証規定

保証規定に明示した条件のもと、修理または交換を行うことを保証するものです。
保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

1. 保証を受けるには保証登録が必要です。別紙記載の案内に基づき、製品の保証登録を行ってください。
2. 本製品の保証期間は保証登録サイトにてご確認ください。
3. 取扱説明書の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に限り修理または交換をいたします。交換された部品および製品は返送いたしません。
4. 修理または交換をお受けになる場合、製品をご返送ください。
返送先住所は下記メールアドレスからお問い合わせください。
なお、修理または交換にかかる返送費用はお客様のご負担となります。
また、送料着払いにてご返送された場合は、受け取りが出来かねますので予めご了承ください。
5. 保証期間内でも次の場合は修理または交換をいたしません。
 - 1) 取扱説明書に記載されている注意事項を遵守されなかったことによる故障または損傷。
 - 2) 保管の不備およびお手入れの不備（完全放電）による故障または損傷。
 - 3) 指定以外の電源を使用したことによる故障または損傷。
 - 4) 不当な修理、分解、改造による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の落下、衝撃、水濡れ、結露、油、薬品等による故障または損傷。
 - 6) 火災、地震、水害、落雷などその他の災害、公害、塩害、異常電圧、事故などによる故障または損傷。
 - 7) ご使用によって生じる外観上の変化、色あせなど。
 - 8) 動作環境温度外での使用による故障または損傷。
6. 本製品の故障や誤った使用などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
7. 本製品を使用したことによる他の機器の故障や損傷等につきましては、責任を負いかねますので予めご了承ください。
8. 日本国内で使用されている場合のみ有効です。

LACITA カスタマーサポートセンター

メールアドレス：support@lacita.co.jp

営業時間：平日 10:00~17:00

(土・日・祝、年末年始、夏季休暇、GW等、当社指定期間を除く)

LACITA®